

# プレイエルで綴るショパン

1843年製プレイエルを使用 全5回のレクチャーコンサート

## 第2回 中川 賢一

亡命者ショパン 祖国愛を歌う

マズルカ第5番～第9番 Op.7  
アンダンテ・スピアナートと華麗なる大ポロネーズ Op.22  
ポロネーズ第3番 イ長調 Op.40-1<軍隊>  
マズルカ第23番 ニ長調 Op.33-2  
ポロネーズ第1番 嬰ハ短調 Op.26-1  
マズルカ第38番 嬰ヘ短調 Op.59-3  
ポロネーズ第5番 嬰ヘ短調 Op.44  
ポロネーズ第6番<英雄>変イ長調 Op.53  
最後のマズルカ Op.posth.68-4

2019.1.18 (金)

19:00 開演 (18:30 開場)

会場：松濤サロン

渋谷区松濤 1-26-4

料金：5,000円

全自由席 1ドリンク付

講師：小坂裕子

曲目は変更になる可能性があります

### 今後の日程・内容

■2019年3月22日(金) 19時 第3回《ショパンの音響美》 --- 山口雅敏 | 伊賀あゆみ

華麗なる変奏曲 Op.12 / 練習曲 Op.10-3、Op.10-12、Op.25-1 / ノクターン第16、17番  
バラード第4番 嬰ヘ短調 Op.52 / 4手のための変奏曲 他

■2019年5月17日(金) 19時 第4回《サロンの寵児 華麗なるショパンの「長調」》 --- 干野宜大

■2019年7月19日(金) 19時 第5回《「幻想」を歌うショパン》 --- 江口玲

チケットご予約・お問い合わせ ■タカギクラヴィア (株) 03-3770-9611

主催：タカギクラヴィア株式会社 協力：カフェタカギクラヴィア



# 1843年製のプレイエルで綴るオリジナルのショパン

タカギクラヴィア所有 ショパン国際ピリオド楽器コンクール認定楽器

2018年よりショパン国際ピアノコンクールにピリオド楽器部門が開設されるなど、ここ数年、楽曲本来の表現を重視する風潮が高まってきました。その曲が書かれた時代の楽器で演奏することによって、作曲家の意図した解釈に近づくことができ、より深い理解に繋がることは明白です。著書「今のピアノでショパンは弾けない」を実践するこのシリーズは全5回、ショパン研究家である小坂裕子さんの解説を交えてのレクチャーコンサートです。1843年といえば、まだショパンが33歳で存命していた時代。ショパンの本質に迫りながらも当時のサロンさながらの密接な空間をお楽しみいただけます。

## 中川 賢一 | ピアノ

Ken-ichi Nakagawa | Piano



桐朋学園大学音楽学部でピアノを専攻し、同時に指揮も学ぶ。卒業後渡欧し、ベルギーのアントワープ音楽院を首席修了。在学中にフォルテピアノ、チェンバロも習得。1997年オランダのガウデアムス国際現代音楽コンクール第3位。ヨーロッパ、北米、南米、アジアの国々の音楽祭出演。日本ではサントリーサマーフェスティバル、東京の夏音楽祭、武生国際音楽祭、仙台クラシックフェスティバルに度々参加。1998年帰国後はソロ、室内楽奏者、指揮者として活動。新作初演も多い。NHK-FMに度々出演。現代音楽アンサンブル、アンサンブル・ノマドのピアニスト・指揮者として活動する他、ダンスや他分野とのコラボレーションも多い。夏木マリの「印象派」シリーズに連続出演、音楽監督も行う。故・頼近美津子、伊藤ひろ子、平野文らの朗読と音楽のコラボレーション、「Just Composed in Yokohama 2003」、「超難解音楽祭」(仙台)音楽監督・プロデュース。アニメーション監督宇井孝司氏と音楽とアニメ(ワークショップ参加者の描いた絵をアニメーション化する)のコラボレーションなども展開。

指揮者としては、東京室内歌劇場、東京フィル、広響、仙台フィル他と共演。また、東京フィル、札幌、水戸室内管、NHKテレビ「名曲探偵アマデウス」等で、様々な対象へピアノ演奏とトークを交えたアナライゼを行っている。

(一財)地域創造の登録アーティストを務め、全国各地でアウトリーチ活動、ワークショップやコンサートを行う一方、地元参加型の舞台作品制作などに指揮者・編曲者として携わる。また、現代音楽を初めて聞く方へのレクチャーコンサート、ワークショップも積極的に行い現代音楽の普及にも務めている。子供向けのプロジェクトも多く、未就学児参加可能な演奏会、幼児向けの音楽会のプロデュースも数多く行っている。お茶の水女子大学、桐朋学園大学非常勤講師。

公式ホームページ <http://nakagawakenichi.jp>

## 講師：小坂裕子

Yuko Kosaka

東京藝術大学大学院音楽研究科音楽学専攻修士課程修了。専門は音楽学、ショパン研究者として知られている。著作では『自立する女 ジョルジュ・サンド』(NHK出版)、『ショパン知られざる歌曲』(集英社新書)、『人と作品 ショパン』(音楽之友社)、『フレデリック・ショパン全仕事』(アルテス・パブリッシング)などがあり、訳書に『シューマンのピアノ音楽』『マヨルカの冬』『ショパンを解く!』『ショパンの響き』などがある。

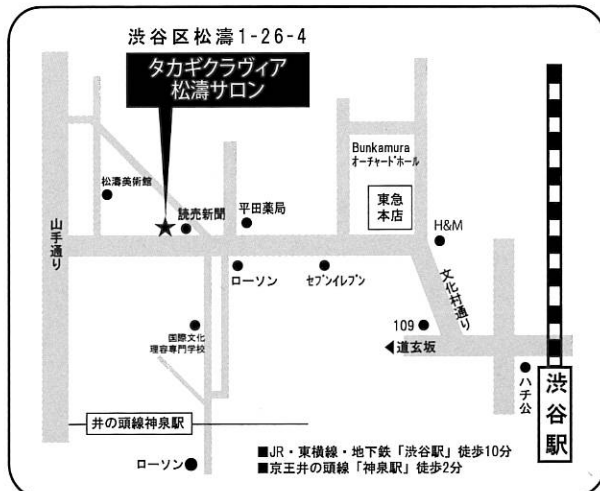
## Kenichi Nakagawa Piano Recital Vol.2

ヴィンテージスタインウェイで描くフランスとロシアの音像



QACK-30012 ¥3,000

- ドビュッシー：前奏曲集 第2巻 (全12曲)
- ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」より「プロムナード」
- ドビュッシー：アラベスク第1番
- ドビュッシー：「ベルガマスク組曲」より「月の光」
- スクリャーピン：「3つの小品」より「練習曲」嬰ハ短調 作品2-1
- ラフマニノフ：「幻想的小品集」より「前奏曲 - 鐘」嬰ハ短調 作品3-2
- ラフマニノフ：前奏曲 変ホ長調 作品23-6
- ラフマニノフ：前奏曲 嬰ト短調 作品32-12
- ラフマニノフ：練習曲集「音の絵」より 変ホ短調 作品39-5
- ムソルグスキー：組曲「展覧会の絵」より「キエフの大門」



〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-26-4 03-3770-9611

### 交通のご案内

JR線、東急東横線、営団地下鉄線「渋谷駅」より徒歩10分  
京王井の頭線「神泉駅」より徒歩3分